

# 第1回榎地区まちづくり懇談会

日時：令和5年2月11日（土）13：30～15：00

場所：さくらホール（市民会館）展示室

## <説明会次第>

- 1 開会
- 2 まちづくりについて
- 3 榎地区の魅力について
- 4 榎地区の改善したいこと
- 5 魅力を高め、住みよいまちをつくるために
- 6 質疑応答
- 7 閉会

## <講師>

東京都立大学 都市環境学部 観光科学科  
准教授 岡村 祐 氏

## <配布資料>

- 1 次第
- 2 懇談会資料
- 3 アンケート用紙



## <榎地区の魅力・改善したいことについての意見交換 要旨>

<b>○地区内の魅力</b>
<b>■人と人とのつながりが強い</b> →地区内の事故が多い危険な交差点では、毎朝の交通安全の見守りが行われている。また、夏には盆踊りを行うなどの地域活動もある。
<b>■生活の利便性</b> →武蔵村山病院やイオンモールが地区の近くに立地している。
<b>■地区内で四季を感じることができる</b> →地区内の農地や空き地は、夏には緑を感じられ、秋には紅葉を見ることができる。
<b>■市内の中心部でもあり、静かで過ごしやすい</b>
<b>○榎地区の改善したいこと</b>
<b>■公共交通機関の整備</b> →近隣駅には徒歩か自転車で行ける距離だが、今よりも利便性の高い公共交通機関の利用ができると良い。
<b>■土地利用</b> →空き地が最近増えているため、将来的な人口増加のためにも空き地の活用を進めてほしい。
<b>■道路について</b> →地区内の通過交通が多いため、危険箇所や狭い道への対策をしてほしい。
<b>■子どもが安心して遊べる場</b> →小学校が地区外にあるため、地区内の新海道児童遊園や地区外のプリンスの丘公園で遊ぶ子どもが多い。しかし、ボール遊びなどを安全にできる環境ではないため、安全に遊べる場所があると良い。
<b>■排水問題</b> →大雨の時に地区内の道路や畑地に水が溜まりやすいため、排水整備をしてほしい。
<b>■ゴミ問題</b>
<b>○全体まとめ（岡村先生より）</b>
今回のまちづくりは道路事業がきっかけであり、地区内の安全について、住民の方々が非常に関心があると感じた。 人口増加にも直結してくるが、子どもが過ごしやすい、遊びやすい場が地区内にどれだけあるか、地区外に向かう場合の安全をどのように確保するかが榎地区の大きな課題であると感じた。 また、農地は生活していくうえで、いろいろな意味でメリットがある土地利用だと思うが、排水問題や土埃の問題に対して、地区全体でうまく解決できるように考えていく必要があると思う。 簡単にはいかない問題もあるかと思うが、本日皆さんに問題提起いただいたことは、次に繋がるステップとなったと感じる。